線形代数学・同演習 B

12 月 20 日分 演習問題*1

1. 次の行列は対角化可能か.可能ならば対角化せよ.

$$(1) \begin{pmatrix} -1 & 2 \\ -4 & 5 \end{pmatrix} \qquad (2) \begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 4 & -1 \end{pmatrix} \qquad (3) \begin{pmatrix} -4 & 6 \\ -3 & 5 \end{pmatrix} \qquad (4) \begin{pmatrix} 9 & -10 \\ 5 & -6 \end{pmatrix}$$

$$(5) \begin{pmatrix} 5 & 9 \\ -4 & -7 \end{pmatrix} \qquad (6) \begin{pmatrix} 4 & 1 \\ -1 & 2 \end{pmatrix} \qquad (7) \begin{pmatrix} -7 & -5 \\ 10 & 8 \end{pmatrix} \qquad (8) \begin{pmatrix} 9 & -7 \\ 14 & -12 \end{pmatrix}$$

- 2. 問題 1 の行列の中で対角化できるものについて , その n 乗を計算せよ .
- 3 次の行列は対角化可能か.可能ならば対角化せよ.

4. A を対角化可能な n 次正方行列とする.また,A の互いに異なる固有値を $\lambda_1,\ldots,\lambda_r$ とし,それぞれの重複度を m_1,\ldots,m_r と書く *2 .このとき,次が成り立つことを示せ *3 .

(1)
$$\operatorname{tr}(A) = \sum_{i=1}^{r} m_i \lambda_i$$
 (2) $\det(A) = \prod_{i=1}^{r} \lambda_i^{m_i}$

- 5.~A,B を n 次正方行列とし,さらに A は正則行列と仮定する *4 .このとき,AB の固有多項式と BA の固有多項式は一致することを示せ *5 .
- 6^{\dagger} 行列 $A=egin{pmatrix} 1&1\\1&0 \end{pmatrix}$ を考える.A を対角化することにより,その n 乗 A^n を求めよ.また,数列 f_n を次の関係式で定めるとき, f_n の一般項を A^n を用いて求めよ.

$$f_1 = f_2 = 1,$$
 $\begin{pmatrix} f_{n+1} \\ f_n \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} f_n \\ f_{n-1} \end{pmatrix}$ $(n \ge 1).$

 7^* 講義における命題 9.3 を証明せよ.すなわち,ベクトル空間 V 上の線形変換 $T\colon V\to V$ の 互いに異なる固有値を $\lambda_1,\dots,\lambda_r$ としたとき,次の不等式が成り立つことを示せ.

$$\sum_{i=1}^{r} \dim W(\lambda_i; T) \le \dim V.$$

^{*1} 凡例:無印は基本問題, † は特に解いてほしい問題, * は応用問題.

 $^{^{*2}}$ $A=(a_{ij})_{1\leq i,j\leq n}$ と書いたとき, $\mathrm{tr}(A)=\sum_{i=1}^r a_{ii}$ である.また, $\prod_{i=1}^r a_i=a_1 imes a_2 imes\cdots imes a_r$ である.

^{*3} 実は任意の正方行列で成り立つ.

^{*4} 実はこの仮定は不要である.

 $^{^{*5}}$ よって , 特にそれぞれの固有値は重複度を込めて一致する .